

# ごみ処理にかかる経費 (平成18年度当初予算、平成19年度予算予定額)

みなさまのご家庭からでたごみは、まず稲城市にあるクリーンセンター多摩川に運ばれます。そこでごみに混ざっている資源を抜き取るなどの処理をした後、焼却されます。そこで出た、飛灰というちりのような灰を日の出町にある東京たま広域資源循環組合でエコセメントとしてリサイクルしています。

狛江市内にはごみを処理する施設がありません。そのため、稲城市や日の出町の施設を使わせていただいています。そうしなければ、ごみ処理をすることはできません。処理量をできるだけ減らすためにも、今後もごみ減量を進めていかなければなりません。



## 収集・運搬

平成18年  
250,173 千円

平成19年  
201,566 千円



平成18年  
39,664 千円

平成19年  
28,448 千円



平成18年  
11,340 千円

平成19年  
11,340 千円

## クリーンセンター多摩川 (多摩川衛生組合)

稲城市

### 負担金

平成18年 912,969 千円

平成19年 772,767 千円



### 処理方法

- 燃えるごみはそのまま焼却します。
- 燃えないごみは資源等を選別したあと、均一に燃えるように細かく砕いて焼却します。
- 有害ごみは水銀等、有害重金属を抜き取り処理します。
- 粗大ごみは資源等を選別したあと、均一に燃えるように細かく砕いて焼却します。

### 経費比較 (単位：千円)

#### 【ごみ】

	可燃ごみ 収集運搬	不燃・有害ごみ 収集運搬	粗大ごみ運搬	ごみ収集運搬 経費合計	多摩川衛生 組合負担金	東京たま広域資源 循環組合負担金
平成18年度	250,173	39,664	11,340	301,177	912,969	110,008
平成19年度	201,566	28,448	11,340	241,354	772,767	99,100
差額	-48,607	-11,216	0	-59,823	-140,202	-10,908

#### 【資源】

	ビン・缶		ペットボトル・金属		古紙・古布 収集運搬	植木収集 運搬処理	資源経費 合計
	収集運搬	選別処理	収集運搬	選別処理			
平成18年度	38,311	39,602	33,815	11,704	75,718	7,875	207,025
平成19年度	37,602	37,779	33,335	12,254	91,545	8,768	221,283
差額	-709	-1,823	-480	550	15,827	893	14,258

## 東京たま広域資源循環組合

日の出町

平成18年 110,008 千円

平成19年 99,100 千円



多摩地域の25市1町のごみの最終処分場です。

平成18年6月までは狛江市から排出される飛灰を埋め立てていましたが、全量エコセメント化を開始しました。



## リサイクルの前にリデュースを!!

上の表を見ても分かる通り、可燃ごみや不燃ごみなど、ごみにかかる経費を減らすことはできました。しかし、逆にリサイクルのためにかかる経費は増えてしまっています。

限りある資源を有効に利用するため、また最終処分場を長く利用するためには

リサイクルも大切な方法です。しかし、リサイクルするためには多額の費用とリサイクルするためのエネルギーと資源が必要です。

そのため、これから一番大切なことは、『ごみになるものを減らす=リデュース』です。

### リデュースのコツ

ごみとして減らす一番大切な方法はごみを出さないことです。そのためにはいくつかのコツがあります。

- その1 ものを買うときには…長持ちするもの、修理のできるものを選ぶ
- その2 選ぶときには…洗剤・ボールペンなどは詰め替えのできるものを選ぶ。エコマークのついたものを選ぶ。

- その3 いらないものは断る… unnecessaryな包装は断る。買い物にはマイバックを持ってくる
- その4 捨てない…壊れたものは修理して使う。食材などは計画的に買ってあまらせないようにする。